

モニタリング結果報告書（平成25年度上半期）

施設	大磯港
指定管理者	大磯町
指定期間	H21. 4. 1 ～ H26. 3. 31
施設所管課	砂防海岸課（平塚土木事務所）

今期の指定管理者の管理運営状況（1～6の結果を踏まえた総合評価）

B

（総合評価の基準）

- A：極めて良好な管理運営状況である。
（「1 管理運営等の状況」を含むAが3つ以上で、CとDが1つもない場合）
- B：良好な管理運営状況である。
（Cが1つ以下でDがない場合）
- C：一部改善が必要な管理運営状況である。
（Cが2つ以上の場合。または、Dが1つの場合）
- D：抜本的な改善が必要な管理運営状況である。
（Dが2つ以上の場合）

<p>< 1 管理運営等の状況 > 大磯港の中心業務である岸壁や荷さばき地の利用承認業務を中心に、港湾の維持管理業務を着実に実施している。また、「開かれた港湾」に向け、観光部門である大磯町や大磯町商工会と連携して、大磯港を活用している。事業計画書の内容どおりであったので、B評価とした。</p> <p>< 2 収支状況 > 小破修繕について原材料のみ購入して職員直営で行うなどにより2,397千円の経費削減を行ったことから、A評価とした。</p> <p>< 3 利用状況 > 主たる利用者である骨材事業者に対し、288件の岸壁の利用承認、50tの船舶給水施設の利用承認、18件の荷さばき地の利用承認を行った。その他に、「開かれた港湾」に係る活動の一環として、「おおいそいち」や「なぎさの祭典」コンサートが開催された。ほぼ例年通りの利用状況であるので、B評価とした。</p> <p>< 4 利用者の満足度 > 前期は利用者アンケートは未実施（後期・12月に実施）。</p> <p>< 5 苦情・要望等 > 特記すべき苦情・要望等はないため、B評価とした。</p> <p>< 6 事故・不祥事等 > 1件の事故が発生したが、警察と連携して適切に対応したため、B評価とした。</p> <p>< 今後の方針等 > 大磯港の中心業務である岸壁や荷さばき地の利用承認業務を着実に実施するとともに、「開かれた港湾」の指定管理者として、大磯港を活用するよう努めてもらいたい。</p>

1 管理運営等の状況

評価 **B**

（評価の目安）

- A：事業計画、仕様書等の内容を上回る事業を実施した。
- B：概ね事業計画、仕様書等の内容どおりに事業を実施した。
- C：事業計画、仕様書等の内容のうち、一部の事業を実施していない。
- D：事業計画、仕様書等の内容のうち、半数以上の事業を実施していない。

(1) 事業の実施状況

	提案内容	実施状況等
1 (指定管理業務)	大磯港の中心業務である岸壁や荷さばき地の利用承認業務。 具体的には荷さばき地等の公平中立な利用承認及び漁業者、骨材業者等の複数の事業者間の利用調整など港湾施設の維持管理業務を行う。	○ 岸壁利用承認・・・288件 ○ 船舶給水施設利用承認・・・50t ○ 荷さばき地利用承認・・・18件

	提案内容	実施状況等
2 (指定管理業務)	災害、異常気象時に備え、連絡体制の確立、施設の巡視、点検（臨港道路通行止めを含む。）を行なうとともに、災害時に緊急物資受入港に位置づけられた場合には、施設利用者への必要な指導等を行う。	日常における施設の巡視、点検を適正に実施しているほか、平成24年1月17日に作成した「大磯港津波発生時行動マニュアル」を踏まえて、7月に津波避難訓練を実施するとともに、平成25年1月に津波時の避難経路等を明示した案内板8基を設置する等、大津波発生時に職員が利用者を避難誘導させる方法等を検証するなど、災害時に備えた体制の整備に努めている。
3 (自主事業)	「開かれた港湾」に係る活動 大磯港を地域の産業及び観光の拠点として位置づけ、町民や観光客に親しまれる「開かれた港」づくりに向けて関係機関と連携した取組みを進める。	○ 「おおいそいち」来場者（5月～8月）・・・14,600人（主催：おおいそいち実行委員会） ※ 4月、9月は荒天で中止 ○ 「なぎさの祭典」観覧者等・・・35,000人（主催：なぎさの祭典実行委員会） ○ 「稚魚の放流イベント」・・・17組38人（主催：いそっこ海の教室実行委員会）
4 リストから選択	提案内容の要旨を記載	実績又は今後の見込みを記載
5 リストから選択	提案内容の要旨を記載	実績又は今後の見込みを記載

(2) 月例報告書による確認状況

報告月	受理日	確認通知日	確認方法			指導等の有無	備考（指導事項等）
			月報確認	現場確認	電話確認		
4月	5月10日	5月10日	○	○	—	無	
5月	6月10日	6月10日	○	—	○	無	
6月	7月9日	7月9日	○	○	—	無	
7月	8月7日	8月7日	○	○	—	無	
8月	9月4日	9月4日	○	○	—	無	
9月	10月7日	10月7日	○	○	—	無	

※基本協定書上の月報等提出期限

翌月

の 10 日まで

2 収支状況

評価 **A**

(評価の目安)

収支計画（支出額）と比較して

- A：収支状況が良好である（収支差額のプラスが10%以上）。
- B：概ね計画どおりの収支状況である（収支差額がプラスマイナス10%未満）。
- C：計画と異なり、収支差額に10%以上20%以下のマイナスが生じている。
- D：計画と異なり、収支差額に20%を超える大幅なマイナスが生じている。

単位：千円

		収入額（自主事業収入は除く）				支出額		収支差額
		指定管理料	利用料金	その他収入	収入合計		うち納付金	
募集時の県積算額 (参考)					0			0
年度計画	前年度	42,620	0	0	42,620	42,620	0	0
	上半期	21,605			21,605	21,605		0
	下半期	21,015			21,015	21,015		0
	今年度	42,620	0	0	42,620	42,620	0	0
	上半期	21,772			21,772	21,772		0
	下半期	20,848			20,848	20,848		0
上半期実績	4月	3,210			3,210	1,183		2,027
	5月	3,274			3,274	2,966		308
	6月	4,984			4,984	5,464		▲ 480
	7月	3,217			3,217	3,151		66
	8月	3,262			3,262	3,153		109
	9月	3,825			3,825	3,458		367
	上半期合計	21,772	0	0	21,772	19,375	0	2,397
	対収支計画比	0.0%			① 0.0%	② ▲ 11.0%	③	11.0%
参考	前年度 上半期実績合計	21,605			21,605	21,028		577
	対前年度 上半期実績比				0.8%	-7.9%		

※その他収入の内容 事業収入、補助金、助成金、寄付金、参加者負担金、預金利息、雑収入等から該当するものを記載
注：千円未満を切捨てているため、合計は一致しない。

収支状況に関する確認等

確認項目	該当	収支計画と異なる理由等
① 収入の増減（収支計画対比±10%以上）	×	該当なし
② 支出の増減（収支計画対比±10%以上）	○	小破修繕について原材料のみ購入して職員直営で行う等経費削減に努めたため。
③ 収支差額のマイナス（上半期収支計画支出額対比）	×	該当なし

<参考>

本施設について県が支出した（する）計画修繕工事・各所営繕工事等に係る修繕費等
 基本協定において、県が負担することとしている修繕費等： 30万円以上

	金額（千円）	工事箇所・内容（金額）
上半期	76,107	港内浚渫工事
下半期		
合計	76,107	

今期に行った資本的な収入及び支出等の状況

	金額（千円）	内容
収入	0	
	0	
	0	
	0	
支出	0	
	0	
	0	
	0	
積立等	0（期首）	
	0（期末）	

収入：定期預金の取り崩し、借入れによる収入等

支出：車両の購入、施設の増改築、定期預金の積立て等

積立等：施設の増改築のための積立・借入れ、定期預金等

3 利用状況

評価 **B**

(評価の目安)

今年度上半期利用者数が、
目標対比増減率で

- A : 105%以上
- B : 95%以上～105%未満
- C : 85%以上～ 95%未満
- D : 85%未満

目標利用者数等を設定していない場合、前年同期対比増減率で

- A : 105%以上
- B : 95%以上～105%未満
- C : 85%以上～ 95%未満
- D : 85%未満

入所施設等定員がある場合、定員比で

- A : 100%
- B : 90%以上
- C : 80%以上
- D : 80%未満

	駐車台数	前年同期駐車台数	前年同期対比増減率
4月	4,279 台	2,994 台	142.9 %
5月	6,669 台	4,802 台	138.9 %
6月	6,212 台	4,357 台	142.6 %
7月	10,306 台	8,598 台	119.9 %
8月	13,742 台	13,078 台	105.1 %
9月	6,871 台	6,993 台	98.3 %
合計	48,079 台	40,822 台	117.8 %

	駐車台数	前年同期 駐車台数	目標駐車台数 (または定員数)	目標(台数) 対比増減率	前年同期 対比増減率
上半期計	48,079 台	40,822 台	47,100 台	① 102.1 %	② 117.8 %
下半期計	— 台	— 台	— 台	— %	— %
合計	48,079 台	40,822 台	47,100 台	2.1 %	17.8 %

※目標値の設定の有無

期間	設定している	その他の場合の期間
基準	半期ごと	その他の場合の基準
	過去数年間平均	

利用状況に関する確認等

確認項目	該当	理由及び対応策
① 目標対比±5% (目標値対比増減率105%以上または95%以下)	×	該当なし
② 前年対比±5% (前年同期対比増減率105%以上または95%以下)	○	前年度は港湾整備により、駐車場を4月～6月の間、閉鎖したため

<参考>

施設の最大駐車台数

	駐車場						合計
定数	353						353
年間利用可能日数	365						
最大台数	128,845	0	0	0	0	0	128,845
半期	64,423	0	0	0	0	0	64,423

※複数の施設がある場合は個別に記入する。

4 利用者の満足度（アンケート結果）

評価 —

（評価の目安）

「満足」（4段階評価及び5段階評価の場合、上位2段階）と答えた割合が

- A：80%以上
- B：60%以上～80%未満
- C：40%以上～60%未満
- D：40%未満 又は（A～Cにかかわらず）「不満足」と答えた割合が50%以上
- ：今回は実施していない

	とても良い	良い	普通	悪い	とても悪い	合計	上位2段階の割合
総合満足度の回答結果						0	0 ()

※今年度の実施予定

上半期 0 回 下半期 2 回 その他

※配布・回収件数

配布 件 回収 件 回収率 %

※実施方法

リストから選択 リストから選択 リストから選択 リストから選択

5 苦情・要望等

評価 B

（評価の目安）

- A：要望等を積極的に把握して改善を行う等、サービス向上を図った。
- B：指定管理者に起因しない苦情・要望等があったが、適切に対応した（苦情・要望等がない場合も含む）。
- C：指定管理者に起因する苦情・要望等があったが、適切に対応した。または、指定管理者に起因しない苦情・要望等があり、適切に対応していない。
- D：指定管理者に起因する苦情・要望等があり、適切に対応していない。

報告件数

上半期報告件数	口頭		文書			合計
	対面	電話	手紙	電子メール	簡易アンケート等	
上段：報告件数	0	0	0	0	0	0
下段：報告件数のうち所管課受付分	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)

苦情・要望等への対応

該当なし

分野	概要	対応状況
施設・設備		
職員対応		
事業内容		
その他		

※ 指定管理者に起因するものは必ず記載。その他、苦情・要望への対応を行ったものを記載。

6 事故・不祥事等

評価

B

(評価の目安)

- A : 事故・不祥事等を防止するために積極的に取り組み、事故等が発生しなかった。
- B : 軽微な事故・不祥事等が発生したが、適切に対応した（事故等が発生していない場合も含む）。
- C : 事故・不祥事等が発生したが、適切に対応した。または、軽微な事故・不祥事等が発生し、適切に対応していない。
- D : 事故・不祥事等が発生し、適切に対応していない。

発生状況及び対応状況

該当あり

発生日	事故等の概要	原因・問題点	指定管理者の対応状況・改善策等
8月28日	漁港区利用者が運転操作を誤り、湾内に転落した。	自動車運転者の過失	警察と連携し、適切に対応した。 港湾管理者として車止めを設置した。

随時モニタリングの実施状況

該当なし

実施日 (事故発生日)	経緯・調査内容	調査結果等
()		
()		
()		